

4 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト

概要

本県経済を支える中堅・中小企業が、さらに成長し雇用を生む力を発揮できるよう、中堅・中小企業が行う新たな試みへの挑戦や経営革新の取組、本県の強みであるものづくり技術の革新、創業や事業承継などに対する支援を強化するとともに、産業人材の確保・育成の取組を進める

重点施策

- 11 経済成長をけん引する地域中核企業の創出・成長支援
- 12 地域の経済を支える中堅・中小企業の成長支援
- 13 商業の成長支援
- 14 「創業応援県やまぐち」の深化
- 15 持続可能な建設産業の構築
- 16 成長を支える産業人材の確保・育成

(1) 成果指標の状況

成果指標	進捗状況	指標数	主な指標
	★★★★★(目標を達成)		
	★★★★(計画を上回る)	2	関係支援機関の支援による女性創業数 等
	★★★(ほぼ計画どおり)	3	地域経済牽引事業計画承認件数 等
	★★(計画を下回る)	1	経営革新計画目標達成件数(累計)
	★(計画から大幅に遅れ)	5	建設産業の技術者・技能者の若年者比率 等

(2) 県民実感に係る調査結果

調査区分	調査項目	そう思う	どちらともいえない	そう思わない
県民実感度調査(%)	中堅・中小企業に対する成長支援や人材育成などの取組の強化が図られていると思いますか。	9.5	47.6	40.5
若者や子育て世代に対する県民実感度調査(%)	山口県内に就職したい魅力のある企業があると感じていますか。	34.9	27.9	37.2

(3) 主な取組と成果

◆経済成長をけん引する地域中核企業の創出・成長支援

- 地域金融機関等と連携したスタートアップ企業の創出・成長のための支援により、J-Startup WEST 選定企業や、投資家から資金調達を達成したスタートアップ企業が生まれた。

◆地域の経済を支える中堅・中小企業の成長支援

- 企業の生産性の向上を図りつつ、高い専門性を持つ人材を育成する一体的な支援により、県内中小企業の成長支援を行うため、生産性向上・人材創造拠点と連携して支援をした結果、**経営革新計画目標達成件数は436件**を達成。(目標：530件〔R8年度末(累計)〕)
- 商工会議所・商工会等と連携し、**経営課題診断員が県内中小企業・事業所を訪問**し、事業承継の準備状況のヒアリングや早期準備着手の啓発実施により、関係機関の支援による**事業承継診断件数4,801件**(R6年度末時点)を達成。(目標：7,500件〔R4～R8年度累計〕)

◆「創業応援県やまぐち」の深化

- **首都圏在住者向けに移住創業セミナー**による情報発信や個別相談会を実施
- 商工会議所・商工会、市町、金融機関等と連携し、創業準備段階からステップアップ、実践・フォローアップまで段階に応じた支援の実施により、関係支援機関の支援による**創業件数818件**(R6年度末時点)を達成(目標：1,200件〔R4～R8年度累計〕)。

- さらなる成長を目指す女性起業家等が成長戦略などの知識を集中的に学ぶ**女性成長支援セミナー**や、女性創業応援ミーティング、ビジネスプランコンテストなどを開催し、関係支援機関の支援による**女性創業数 339 件**（R6 年度末時点）を達成。（目標：440 件〔R4～R8 年度累計〕）

- 国制度を活用した地域の課題解決に資する**創業への補助金及び移住創業支援金の支給**。

◆持続可能な建設産業の構築

- 将来の**県内建設産業を担う若者・女性の確保・育成**のため、産学公で組織する「山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会」のもと**中高生等を対象に出前授業、魅力発見フェア、工事現場見学会、座談会等**を実施。
- また、より幅広い層を対象としたアプローチとして、**建設フェスの実施、「やまぐち建設産業魅力発信ポータルサイト」の運営**など、魅力発信及び就業マッチング支援の取組を強化。
- **建設産業の就労環境の改善や生産性向上に向け**、公共工事設計労務単価の改定による**適正な賃金水準の確保、週休 2 日工事の実施**や公共事業での **3 次元モデルの活用、ICT 活用工事の実施**など**建設 DX を推進**。
- また、**働き方改革セミナーや建設ディレクター導入支援研修、働き方改革アドバイザーの派遣**などを実施し、働き方改革を推進。

◆成長を支える産業人材の確保・育成

- **インターンシップ参加学生数の増加に向けて、オンライン事前説明会の開催**、大学等と連携した学生への周知、**SNS 広告の活用**など様々な取組を展開
インターンシップ参加学生数 797 人（R5 年）→ 863 人（R6 年）
- 就職相談から求人開拓、マッチングまでを総合的に行う**就職サポーター等を県立高校に 24 人配置**し、生徒との個別面談の中で**地元企業の情報提供**を行うとともに、関係機関とも連携しながら、ICT 等を活用した就職ガイダンスの充実により、**県内企業への理解**を深め、高校生の主体的な県内就職を促進。

高校生等の就職決定率：12 年連続で 99%を超える高い水準を維持

高校生等の県内就職比率：令和 5 年度実績値は 82.8%

(4) 総評

総
評

地域の中核となる企業や、急成長が期待されるスタートアップ企業の支援等により、県内企業の後継者不在率は改善傾向となり、関係機関の支援による創業数も着実に増加するなどの成果が現れているが、実感度調査の結果では、県内企業の認知度は依然として高まっておらず、企業の人材不足が深刻化する中、産業人材の確保に向けた取組の強化が求められている。

(5) 課題と今後の展開方向

課
題
と
今
後
の
展
開
方
向

◆経済成長をけん引する地域中核企業の創出・成長支援

- スタートアップ企業を継続的に創出するためには、スタートアップ人材の育成やスタートアップ機運の醸成、事業化に向けた資金獲得支援とともに、産官学金の関係機関による支援体制を構築することで、県内においてスタートアップが継続的に生まれやすい環境を整備する必要がある。

◆地域の経済を支える中堅・中小企業の成長支援

- 企業のさらなる生産性向上及び成長支援を図るため、関係機関と一体となって支援を行うことが必要である。
- 県内企業の後継者不在率は年々改善しているものの、直近の調査では 56.4%と、全国平均の 52.1%と比較して乖離がある状況であり、親族内や従業員による事業承継の早期

準備着手の啓発を継続するとともに、第三者による事業承継の促進を図る必要がある。

◆持続可能な建設産業の構築

- 建設産業の将来を担う若者不足に対応するため、建設系学科の高校生だけでなく、その他の学科の高校生や小中学生、その保護者等、より幅広い層に積極的に働きかけ、更なる魅力発信・就業マッチングの取組を実施することが必要である。
- 建設産業の活性化を支援するため、賃金水準や週休 2 日の確保等の就労環境のさらなる改善や、建設 DX の推進による建設現場の生産性向上など、働き方改革の推進等に取り組んでいくことが必要である。

◆成長を支える産業人材の確保・育成

- 高校入学後の早い段階から、県内企業や山口県で暮らし働くことの魅力について理解を深めるガイダンスや直接企業と接する機会を充実させることにより、県内就職・定着に向けた意識の醸成を図る必要がある。
- 若者の県内定着を促進するため、若者の視点も取り入れながら、大学等におけるキャリア教育の推進や、県内企業の魅力を紹介する企業との交流会の開催により、県内企業の認知度を向上させ、県内就職につなげていく必要がある。
- 全国に先駆けて整備された 1 人 1 台タブレット端末等の活用による就職に向けた意識の醸成を図るガイダンス等の充実により、県内企業の魅力やよさについての理解を深める取組を推進する。
- 有効求人倍率が全国平均よりも高い水準で推移する状況が続き、企業の人材不足が深刻化している中、県内企業が選ばれる企業となるよう、企業の魅力向上に向けた取組、県内企業情報の効果的な発信、県内就職につながる若者等の活動に対する支援等を推進する必要がある。

(参考) 令和 7 年度の主な新規・拡充取組

新 やまぐち物流効率化促進事業

物流分野における労働力不足に対応し、効率的かつ持続可能な物流体制を構築するため、県内事業者の物流効率化の取組を支援

新 若者と県内企業のつながり創出事業

大学進学前後の児童・生徒及び学生への情報発信体制の強化により、若者と県内企業のつながりを創出するとともに、県内企業の採用活動を支援し、大学卒業後の県内企業への就職を促進

新 大学と企業をつなぐデジタル人材確保応援事業

大学・学生と企業の交流を図り、県内大学から輩出されるデジタル人材の県内企業への就職を促進

新 外国人材確保定着強化事業

県内中小企業等の外国人材の確保と定着を促進するため、送り出し側との関係を強化するとともに、県内企業の受け入れ体制の整備を促進

新 中小企業人的資本経営推進事業

深刻化している人手不足に加え、就職希望者の二一ズの多様化に対応するため、人材を資本として捉え、効率的な投資を行い、企業価値の向上を目指す「人的資本経営」の導入を支援